

Mercury-Evolve Ver7.2 で作成される CAD データについて

いつも弊社製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。
Mercury-Evolve Ver7.2（2017年8月22日リリース）では、一部のプログラムにおいて同一バージョン（Mercury-Evolve Ver7）での下位ビルドでデータ互換制限をしています。
データ互換制限が発生した場合の対応方法をお知らせします。

記

■ 制限対象プログラム

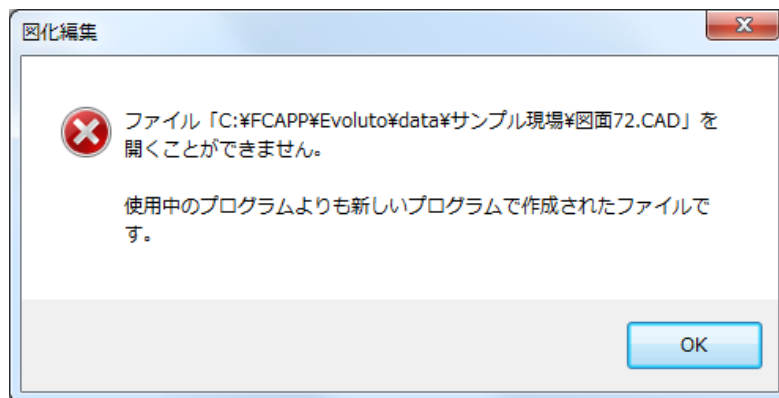
- ・「図化編集」コマンドでの CAD データ読み込み

■ 制限対象ビルド

Mercury-Evolve Ver7.1（Build7105）以前のビルド

■ 制限動作

Mercury-Evolve Ver7.2 で保存された図化データを制限対象ビルドで開いた場合、以下のメッセージが表示されます（現場名は例です）。



■ 対応方法

FC コンシェルジュより、最新プログラムへのアップデートを実行してください。

なお、最新プログラムは次の日程で提供を予定しています。

- 8/22（火）：FC コンシェルジュ「アップグレード」開始
- 8/29（火）：FC コンシェルジュ「個別ダウンロード」開始
- 9/07（木）：FC コンシェルジュ「自動更新」開始

▼ 本案内に関するご質問は、MFS【操作サポート】までお問い合わせください。

<http://const.fukuicompu.co.jp/customer/operate.html#mfs>

以上